

子ども・子育て支援事業計画の変更（案）に対する ご意見の内容とそれに対する市の考え方

子ども・子育て支援事業計画の変更（案）に対するパブリック・コメントを実施した結果、9件のご意見をいただきました。提出された貴重なご意見について十分に検討の上、それに対する市の考え方を次のとおりまとめましたのでお知らせします。

皆様からの貴重なご意見ありがとうございました。

1. 意見募集の期間

平成29年2月1日（水）から平成29年2月28日（火）まで

2. 意見応募状況

(1) 意見提出者 3人

(2) 意見件数 9件

内訳：パブコメの内容に関すること 1件
子育て支援全般に関すること 8件

(3) 意見提出方法の内訳

・意見箱に投函されたもの 1件

・電子メールによるもの 8件

3. ご意見とそれに対する市の考え方

意見項目	ご意見の内容	市の考え方
<p>第4章 施策の展開</p> <p>(6)一時預かり事業（幼稚園型を除く）、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）、子育て短期支援事業（児童ショートステイ事業）</p>	<p>・癒着のない複数の大人が公の場所で複数の乳幼児を見守る活動をもっと増やしてほしいです。</p> <p>市民団体が行っている保育活動のよくなものを、もっと日常的に利用できる仕組みを作っていただきたいです。</p> <p>保育所の一時的預かりだけでは、リフレッシュ目的の利用は月1度の上に、受け入れ人数が少なく、対応しきれないと思います。</p> <p>ファミリー・サポート・センターでは、弾力的な運用に対応していないとのことでした。1人の大人がその方の家で、主に1人の子どもを見ることになるので、赤の他人に預ける不安があります。育児支援に透明性の確保を求めます。</p>	<p>ご意見をいただきましたリフレッシュ目的の一時預かりは、保育所及びファミリー・サポート・センター事業にて対応しているところです。</p> <p>リフレッシュを含めた一時預かりについては、これまでの実績やご意見を踏まえ、計画上の数値を決定させていただいており、適正であると考えております。</p>
	<p>・市では、各イベントや講座が開催されていますが、子連れでは難しいものがたくさんあります。</p> <p>親が安心して預けられるような託児を用意して、こもりがちな時期の育児中の親をもっと支援していただきたいです。</p>	<p>ご意見に関しましては、子育て支援全般に関するご意見として、ご回答させていただきます。</p>

意見項目	ご意見の内容	市の考え方
	<p>・保育園の決定が遅くて不安。入園準備ができません。</p> <p>保育園の結果は2月中旬に知らせてほしい。説明会は、2月下旬から3月上旬にしてほしいです。</p>	<p>ご意見に関しましては、子育て支援全般に関するご意見として、ご回答させていただきます。</p>
	<p>・児童館を有効活用してほしい。平日の午前中に親子向けのイベントを開催してほしいです。</p>	
	<p>・妊娠時の母親学級について、参加しやすい工夫をしてほしいです。</p>	
	<p>・子育てグループの開催日について、等しく伝えるべきだと思います。</p>	
	<p>・保健センターや子育て支援センターにおいて、子どもの身長・体重をいつでも測れるようにしてもらいたいです。</p>	
	<p>・ママフェスや赤ちゃんから参加できるイベントをもっと開催してほしいです。</p>	
	<p>・現在、無認可の幼児教室に長男が在園しているが、2人目以降の支援金を他の幼稚園と同じ額にしてほしい。</p>	